

中国地域の“輝業”

有限会社 出雲竹材工業所

● 経営者からのメッセージ



(高木 幹一郎 代表)

竹串は、焼き鳥、だんごにはなくてはならない副資材であり、近年、木や金属、プラスチックなどに替わる資材として多方面から注目されています。この資材を世界に広めています。

● 事業内容を教えてください

竹串、だんご串、うなぎ串、竹割箸等の輸出入卸売を行っています。

1940年から竹製品を製造・販売しており、現在は様々な用途にあった竹製品を取り扱っています。竹串の国内シェアは20%程度で国内トップです。

● セールスポイント（商品など）を教えてください

高い品質と短い納期でお客様のニーズにお応えすることをモットーとしています。

松江市内の約3,000㎡の流通倉庫（全自動除湿機能付立体倉庫）に、約1,000種類の竹串の在庫を



持っており、業界最多の取扱品種とサイズ、量を備えています。近年、お客さまのニーズも多様化しており、特殊な製品は中国で作った半製品をお客様の注文にあわせて国内で加工したりもしています。

● 特に力を入れていることを教えてください

竹は、他の木材と比べても非常に成長が早く約3年で成熟します。このため木材の10倍以上の早さで再生産でき、またバイオエタノールも生産できることから環境にやさしい無限の資源といえます。我が社では、このように環境への負荷の少ない竹を取り扱っていることから、工場、倉庫には太陽光発電を設置し70%の電力を賄うなど、環境への取り組みを常に意識しています。

● プロフィール

- ・創業年月 1970年（創立1940年）
- ・所在地 松江市東朝日町280
- ・代表者 高木 幹一郎
- ・社員数 10名